特集／鈴木 定幸 常陸大宮市長 2期就任インタビュー　広告　企画・制作　建設未来通信社広告部

高齢者の新規施策と農業振興へ

～こども、若者・高齢者が住みよいまちづくりの実現～

駅周辺整備を重点継続

◆プロフィール◆

鈴木定幸（すずき・さだゆき）
1967年1月12日生まれの57歳。防衛大学校を卒業。県議会議員を経て、2020年に常陸大宮市長に初当選した。趣味は海釣りで「磯釣り、船釣りのどちらにも楽しさがある」とのこと。座右の銘は「為せば成る、為さねば成らぬ、何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」

4月14日に行われた常陸大宮市長選挙で、2期目の当選を果たした鈴木定幸氏。「1期目では子育て世帯や若者など、子どもに焦点を当てた事業に多く取り組んできた」と話す。2期目はこれまでに掲げた政策について継続して取り組むとともに、焦点を変えた新たな事業に取り掛かりたいと語る。また、表彰制度を取り入れた市独自の新しい入札制度についても検討しているという。鈴木市長に、今後の施策や建設業への思いなどを聞いた。

■就任の抱負

1期目は重点施策として、子育て世帯向け住宅やJR常陸大宮駅周辺整備などに取り組んできた。子育て世帯や若者などに向けた事業で、特に「子ども」に重点を置いた施策が多かったように感じる。2期目はこれまで進めてきた事業に引き続き取り組むとともに、新たに「高齢者」に焦点を当てた新規事業に取り掛かりたいと考えている。

例えば、高齢者が元気に生活できる環境づくりのためのグラウンドゴルフ場の整備や、行きたい時に行きたい場所に行けるようになることで、高齢者の足となり、元気につながる公共交通システムの整備などを推進。高齢者が元気に生活でき、若者にとって住むことができるだろう。

ほかにも駅西交流拠点の整備や駅の東西ロータリーの整備、周辺道路整備を計画しており、それらもビッグプロジェクトにあたる。

駅周辺地域の魅力と活気あふれる快適なまちづくりの実現を目指し、これからも事業を進めていく。

■その他の重点事業について

大きな事業としては、道の駅常陸大宮周辺整備事業、山方地域センター整備事業、子育て世帯向け住宅整備事業が挙げられる。

道の駅常陸大宮周辺整備事業は、道の駅常陸大宮の南部エリア約1haを活用してグラウンドゴルフ場を整備するもので、本年度は整備に向けて基本計画の策定や用地測量および取得を進めていく。地域振興とともに高齢者などが元気にいつまでも生活できるよう、生きがいと健康づくりにつながる拠点づくりを推進していく。

山方地域センター整備事業は、本年度で基本・実施設計の策定に取り掛かる。既存の本館と別館の機能を複合し、窓口機能や行政機能、防災機能などを有した新地域センターを建設するもので、28年度供用開始を目標に事業を進める。

子育て世帯向け住宅整備事業については、25年度の入居受付開始を目標に、本年度で造成工事に着手する。市に住みたいと思える魅力あふれるまちづくりと、子育て世帯の移住・定住を促進するため、今後も整備事業に取り組んでいく。

そのほか、市では多くの事業に取り組んでいる。市長に就任以来、「県北地域における人口流出を防ぐための強靱なダム（政策）」の構築とその実現を目指し、市政運営にあたってきた。これからもさまざまな課題に向き合い、事業化して着実に進めていきたい。

地元有利な入札制度検討

■インフラ整備について

限られた財源の中で、地元から受けた要望を全て解決することはとても難しい。施工については市の規格もあり、規格通りに市内全域のインフラ整備を進めていくとかなりの時間がかかってしまう。

そこで新しい切り口として、市の規格基準を引き下げた施工でインフラ整備を進めることができないかと、土木建設課の職員と検討を進めている。

最低限の安全を確保した施工となるため、何十年という長期間の維持は難しいと思う。しかし従来よりも迅速に幅広く生活道路の整備を進めることができるため、その道路を利用する住民の利便性向上が図れるのではないかと考えている。

生活道路整備や上下水道整備について、市民の利便性向上を第一に考え、よりよい方法は何かと模索しながら、整備を進めていく。

■入札制度の在り方について

一般競争入札については、地元建設業者が有利となるよう、今後は総合評価方式の割合を増やしていくべきだと考えている。市が発注した工事を地元建設業者が落札できなければ、業界の活性化を図ることができない。災害発生時に尽力してくださるのが地元建設業者の皆さま。地元に仕事が渡らなければ業界が衰退してしまい、災害復旧が追いつかず混乱を招く。そのような状況を防ぐためにも、地元建設業者が有利となるような入札制度を増やしていくべきだと考える。

また市は23年度から、優秀建設業者表彰制度を導入している。そこで、表彰受賞を条件とした入札を本年度から計画しており、土木工事などで試行的に実施することを検討している。現状は市の表彰者が少なく、県の表彰を受けた建設業者も対象とする予定だが、いずれは市の表彰を受けた業者のみに参加資格がある入札ができないかと考えている。

地元建設業者にとって、有利となる入札制度を模索していく。

■地元建設業業界へのメッセージ

近年の自然災害は頻発化・激甚化してきており、いつ、どこで発生するか分からない状況となっている。そんな中、災害発生時には迅速に対応し、復興復旧工事に尽力するなど、頼りになるのは地元建設業界の皆さま。市としても地元建設業界の発展のため、入札制度の検討などを通して支援してまいる所存。

地元建設業界の皆さまと一丸となり、安心安全なまちづくりのために尽力していきたいと考えている。引き続きご支援とご協力をお願いしたい。

■重点事業について

市のビッグプロジェクトとしては、常陸大宮駅周辺整備事業が真っ先に挙げられる。

3月には、新駅舎および東西自由通路の建設工事がスタート。新駅舎は2025年1月頃、東西自由通路は26年春頃の供用開始を目標に、現在建設工事が進められている。

また、今後は駅舎周辺の整備にも着手していく。

常陸大宮駅東口前につながる大宮停車場線については、歩道を片側4・5mで整備する道路改良工事を計画。歩道が拡幅されれば安全が確保されるだけでなく、テーブルなどを出して飲食や会話を楽しむなど、活用できる歩道として利用がステータスとなるような市になればと思う。

また、農業の担い手の育成にも力を入れていきたい。農業に興味を持つ人たちを対象にした「常陸大宮市農業アカデミー」の設立を進めていて、農業の基本を学び、自立できる環境づくりを推進。農業の担い手確保につながればと考えている。

今回の市長選挙を通じて人口減少の弊害を肌で感じ、同時にスピード感を持って問題に対処していかなければならないと実感した。これまで打ち出してきた施策については順調に事業が進んでいるように感じる。今後新たに見つかる課題に対してもレスポンスよく改善策を提示し、課題解決のために事業化して施策を実践していきたい。

インフラ整備を通して常陸大宮市の発展に貢献いたします

建設コンサルタント・測量・補償
株式会社 大宮測研
代表取締役 引田正勝
本社／〒319−2131 茨城県常陸大宮市下村田677
TEL 0295−53−4440 FAX 0295−53−5277

有限会社 好珠設備（コウシュセツビ）
代表取締役 綱川政寛
〒319−2401 茨城県常陸大宮市上小瀬990
TEL 0295−56−2163㈹
FAX 0295−56−3938

特定建設業 株式会社 小林工務店
代表取締役 小林満
〒319−2144 茨城県常陸大宮市泉542−12
TEL 0295−52−3650 FAX 0295−52−3674
http://www.kobayashi-homes.com/

茨城県木材協同組合連合会
会長 野上満正
常陸大宮市宮の郷2153−38
TEL 0294−33−5121
FAX 0294−33−5191
https://www.wood-ibaraki.jp
木の良さは さわって使って 住んでみて

civil engineering architecture & development shin-ei
特定建設業 株式会社 進栄
代表取締役 生田目 香代子
〒319−2256 茨城県常陸大宮市田子内町3200−1
TEL 0295−52−1242 FAX 0295−52−3011

長山工業株式会社
代表取締役 長山朋之
〒311−4501 茨城県常陸大宮市門井145−6
TEL 0295−55−2527
FAX 0295−55−2855

・生コン・砕石・砂利・砂・再生砕石・客土・残土処理・重機・ダンプetc
日鉱第一砕石株式会社
代表取締役会長 小河原欣也
代表取締役 小河原利一郎
本社／茨城県常陸大宮市山方645番地
TEL 0295−57−6860 FAX 0295−57−2507

JForest 茨城県森林組合連合会
代表理事会長 川野和彦
〒319−2205 茨城県常陸大宮市宮の郷2153−23
TEL 0294−70−3620 FAX 0294−76−1767
大子町森林組合 代表理事組合長 松浦宣章
つくばね森林組合 代表理事組合長 櫻井信
北茨城市森林組合 代表理事組合長 駒橋秋男
高萩市森林組合 代表理事組合長 鈴木幸男
城北森林組合 代表理事組合長 小山卓臣
笠間広域森林組合 代表理事組合長 盛田守
常陸大宮市森林組合 代表理事組合長 川野和彦
常陸太田市森林組合 代表理事組合長 白石甲子郎

有限会社 森嶋建設
代表取締役 森嶋和広
〒319−2224 茨城県常陸大宮市東野3100−1
TEL 0295−53−3451 FAX 0295−53−4097
E-mail：morishima-kensetu@ec2.technowave.ne.jp

YSK 有限会社 横山設備工業
給排水・衛生・冷暖房・設計施工設備
代表取締役 横山一光
〒319−2225 茨城県常陸大宮市西塩子212−2
TEL 0295−53−4252
FAX 0295−52−0624

making HARMONY
株式会社 龍崎工務店
CO., LTD. RYUZAKI KOUMUTEN
代表取締役 龍崎眞一
〒319−2601 茨城県常陸大宮市高部3978
TEL 0295−58−2311 FAX 0295−58−2312
URL http://ryuzaki.co.jp
2024 健康経営優良法人 Health and productivity